

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	◎	－	－
(中国)	○	商店街（理事）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の効果が出ることで、景気はやや良くなる。
	○	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことや東京オリンピックの話題が出てくることで、新型コロナウイルスの報道が落ち着き、消費が回復する。
	○	百貨店（営業企画担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が増加してきているのは気になるが、過剰な反応が少なくなってきたため、今後、景気はやや良くなる。
	○	スーパー（店長）	・来客数の増加に伴い、買上点数も増加してきているので、今後も消費動向が改善し、景気が良くなる。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・客がウィズコロナでの生活に慣れていき、活動が活発になるため、景気はやや良くなる。
	○	乗用車販売店（統括）	・前年は新型コロナウイルスの影響で、販売量が最悪の状態であったが、徐々に持ち直しており、今後、景気はやや良くなる。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（支配人）	・今回の首都圏、関西圏を中心とした緊急事態宣言の発出で、ゴールデンウィークの行動が抑制され、新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向になれば、徐々に客足も戻り、現状よりも景気は良くなる。
	○	一般レストラン（経営者）	・これ以上落ち込むことがないほど景気が悪化していることや新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことから、景気はやや良くなる。
	○	タクシー運転手	・再度、緊急事態宣言が発出されたため、一時的には景気が低迷するかもしれないが、2～3か月後には良くなる方向へ進む。
	○	観光名所（館長）	・新型コロナウイルスの感染状況に影響されるため予測は難しいが、景気はやや良くなる。
	□	商店街（代表者）	・客が外出を控え、節約している様子があり、今後も景気は良くならない。
	□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響が大きく、外出者が減少している。対面販売を主体とする小売業にとっては、来客数の落ち込みは厳しく、今後も現況が続く。
	□	一般小売店〔食品〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が全て終わらないと現在の状況を打破できないので、景気は現状のまま推移する。
	□	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	・ゴールデンウィークのイベントが縮小されたり、中止になったりしているため、景気が良くなる見込みがない。
	□	百貨店（経理担当）	・3度目の緊急事態宣言が発出され、県内でも新型コロナウイルスの感染が広がり始めているので、今の状況が続くか悪くなる。景気が回復するにはもっと時間が掛かる。
	□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進まないと、人出が見込めず、売上が増加しない。
	□	百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスの状況次第であるが、現状ではこのままの状況が続く。ただ、感染者数が少ない地域なので、ちょっとしたクラスターでも発生したら大きな影響が出る可能性はある。
	□	百貨店（売場担当）	・新型コロナウイルス対応で、緩めでは締める、締めては緩めるの繰り返ししがしばらく継続するため、景気動向も同じようなサイクルで波が発生する。
□	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響で、スーパーやディスカウントストアの業績は良く、今後も現在の状況が続く。	
□	スーパー（店長）	・来客数が増加しない限り、売上も変わらない。	
□	スーパー（店長）	・3回目の緊急事態宣言が発出され、対象地域ではないが、外出を自粛する人が増加してくる。新型コロナウイルスのワクチンが普及し、安心して買物ができるようになるまでは現状は変わらない。	
□	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの動向次第ではあるが、現状では大きく環境が変わらない限り変化がない。	
□	スーパー（総務担当）	・気候も良く、まだ近辺での人の動きは活発なので、景気は現状を維持する。	

<input type="checkbox"/>	スーパー（業務開発担当）	・節約が定着し、買物の頻度が減少しているため、買い忘れのないようにメモを片手に買物する客が増加している。また、客が必要な物だけを購入するため、衝動買いがなくなってきている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業システム担当）	・新型コロナウイルスの第4波が来ているが、客の新型コロナウイルス慣れ、自粛疲れなどもあり、巣籠り需要は前年ほどではない。東京オリンピックが控えてはいるが、盛り上がりにかけており、飲料や菓子、酒類などがどれくらい売れるか不透明である。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・暖かくなり、来客数が徐々に増加しているが、新型コロナウイルスの影響が続くため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば状況が良くなるかもしれないが、現状では景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・景気が良くなっていく要因がない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（副地域ブロック長）	・新型コロナウイルスの影響で、客の自粛が続けば、更に来客数の減少が続くが、新型コロナウイルスのワクチン次第では景気は好転に向かう。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（支店長）	・今後も新型コロナウイルスの感染者数の報道に影響を受ける。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（代表）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・東京オリンピックが開催されれば、需要の盛り上がり期待できるが、現状では変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（店長）	・半導体不足による生産の遅延の影響で、今後、数か月は楽観視できない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・決算も終わり、来客数や販売数が減少しており、新型コロナウイルス禍で、客の購買意欲が低下していることから、今後も景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（業務担当）	・新型コロナウイルスの影響で、先行きが全く読めない状況であり、今後も景気が大きく変わることはない。
<input type="checkbox"/>	自動車備品販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの動向次第だが、ゴールデンウィークも外出自粛でますます売上が見込めず、先行きに明るい兆しもないことから、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	・景気が上向きになる要素が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔時計〕（経営者）	・景気の先行きは不透明である。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（管理担当）	・5月から新型コロナウイルスのワクチン接種など具体的な対策が実施されるが、効果が出てくるのはもう少し先であり、それまでは客の不安も払拭されないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（事業戦略担当）	・緊急事態宣言が発出されたため、また先の動きが読めない状況が続く。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・市民感覚として外食の安全性に疑問を持たれているのが現状であり、できる限りの対策をしても、来客数の回復は難しい。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（店長）	・新型コロナウイルスの感染者数が少なくなってくると人の流れも良くなるが、感染者数が増えれば元に戻るという繰り返しである。新型コロナウイルスのワクチンが行き届くまでは景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔サービスエリア内レストラン〕（店長）	・新型コロナウイルスの影響が続くため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（副支配人）	・新型コロナウイルスが終息しないため、宿泊の予約が余り見込めず、宴会の予約も皆無の状態、今後も景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（企画担当）	・現状では先の見通しが全く立たない。Go Toキャンペーンの再開は当分期待できないし、新型コロナウイルスのワクチン接種の動向もめどが立たず不安しかない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（総支配人）	・先の予約状況も低迷している。特に大会、学会の延期、中止又は規模縮小などが今後も予測される。また、個人客の動向も弱く、伸びが期待できない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・今年中に、新型コロナウイルスのワクチン接種が終了し、次年度から旅行ができる状態になってほしい。

□	旅行代理店（支店長）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が減少しない限り、この状況は打破されない。早期のワクチン接種拡充や事業者支援等行政の動きに期待するしかない。
□	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルス禍で、先行きが不透明のため、景気は良くならない。
□	通信会社（企画担当）	・新型コロナウイルスが目に見えて改善の方向に進まない限り、景気の停滞が続く。
□	通信会社（経理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、しばらくは先のみえない状況が続く、景気も変化しない。
□	テーマパーク（業務担当）	・新型コロナウイルスの終息が見えてこないため、現状と余り変わらない。東京オリンピックの開催で少し変化があるかと期待するが、開催できるか見通しが立たない。
□	観光名所（館長）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気は上向かない。
□	ゴルフ場（営業担当）	・ゴールデンウィークの予約も減少中で、この先も感染がある程度抑えられないと来客数は元に戻らない。
□	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスの先行きがはっきりするまで、景気は変化しない。
□	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスのワクチンが全国民に行き届くまでは新型コロナウイルス対策が優先されるので、景気回復は後回しになる。
▲	商店街（代表者）	・客が買物に慎重な状況が続くため、景気はやや悪くなる。
▲	一般小売店〔茶〕（経営者）	・感染力の強い新型コロナウイルスの変異株の出現や緊急事態宣言の発出により、客の自粛が始まることから、景気はやや悪くなる。
▲	一般小売店〔印章〕（経営者）	・例年同様、景気はやや悪くなる。
▲	一般小売店〔靴〕（経営者）	・靴業界全体が悪くなり続けているため、今後、短期間で景気が改善するとは考えられない。
▲	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの終息のめどが全く立っていないなか、地方でも感染者数が増加している。都心の百貨店も前年と比べれば短期間と思われるが、休業要請を受けており、今後、衣料品メーカーを中心に業績悪化が更に深刻化する。間接的に地方でもショップの閉店や人員の削減が出てくるのが心配される。
▲	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大局面において、来客数の増加は見込めない。また、都市部の緊急事態宣言による休業でメーカーの財務状況が悪化し、商品供給や今後の販促活動に悪影響を及ぼす。
▲	百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の普及次第で、数か月先には新型コロナウイルスの感染者数が減少し、景気も回復してくるのではとされていたが、4月25日の緊急事態宣言の発出で、先行きが不透明になっている。
▲	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、来客数の回復は見込めない。
▲	スーパー（販売担当）	・景気が良くなる材料がないため、景気はやや悪くなる。
▲	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスが終息しないため、景気はやや悪くなる。
▲	衣料品専門店（経営者）	・夜の街の人も少なく、今後も新型コロナウイルスの影響が続くため、景気はやや悪くなる。
▲	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、客が外出しなくなるため、景気はやや悪くなる。
▲	家電量販店（店長）	・客の購買意欲が弱い。新型コロナウイルスが更に深刻化してきており、ワクチンの接種も進んでいないことから、景気が好転する要因がない。
▲	家電量販店（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響が続く、景気は今後、ますます悪くなる。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・新型車が発売されるが、景気はやや悪くなる。
▲	乗用車販売店（店長）	・世界情勢の先行きに不安な要素は少なく、今後の報道によっては買い控えが進む。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・緊急事態宣言の対象地域ではないが、今後、一般の来客数が減少するため、景気はやや悪くなる。
▲	その他専門店〔布地〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、都会の新型コロナウイルスの感染が抑えられないと、地方の景気は良くならない。

	▲	一般レストラン（経営者）	・ゴールデンウィーク後の新型コロナウイルスの感染者数、変異株の件数、ワクチン接種の状況によるが、若年層や学校関係者の感染者数が増加している現状では、友人や家族の分断が広がり、来客数が一層減少する。
	▲	観光型ホテル（営業担当）	・未来が全く予測できない。
	▲	都市型ホテル（企画担当）	・ゴールデンウィークを目前とした状況にあつて、他都府県の緊急事態宣言の影響を受けて、宿泊予約が伸び悩んでおり、今後、景気はやや悪くなる。
	▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むかどうかによるが、現時点では、景気はやや悪くなる。
	▲	タクシー運転手	・これからゴールデンウィークに入るが、新型コロナウイルスの影響で、県外客はかなり減少し、飲みに出掛ける人も減少する。
	▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの第4波が訪れているため、タクシーの利用客も減少する。
	▲	放送通信サービス（総務経理担当）	・新型コロナウイルスの影響が長引き、家計の資金繰り悪化が続けば、景気はやや悪くなる。
	▲	通信会社（工事担当）	・新型コロナウイルスの影響が続く、景気はやや悪くなる。
	▲	テーマパーク（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染再拡大の影響で、景気はやや悪くなる。
	▲	テーマパーク（営業担当）	・緊急事態宣言の発出や感染者数の増加など、新型コロナウイルスの終息がまだ見通せないことから、景気はやや悪くなる。
	▲	競艇場（企画営業担当）	・今月のように売上が見込めるレースの予定がないため、景気はやや悪くなる。
	▲	美容室（経営者）	・少しずつ客に慣れが出てきているが、新型コロナウイルスの影響はまだまだ続き、人の動きは鈍くなる。
	▲	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続くと景気はやや悪くなる。
	▲	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスのまん延によって、しばらくは人の動きが鈍くなるため、景気はやや悪くなる。
	▲	設計事務所（経営者）	・現在、建材は値上がり傾向にあり、特に輸入材は価格の高騰で入手難となっている。新型コロナウイルスの影響も重なり、工事の先行きは厳しくなる。
	▲	住宅販売会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染者数の増加に伴い、ゴールデンウィークなどの自粛傾向が想定されるため、今後、景気はやや悪くなる。
	▲	住宅販売会社（営業所長）	・地方の景気は、第4波や3度目の緊急事態宣言など、新型コロナウイルスに関する報道に引っ張られる感があるため、今後、景気はやや悪くなる。
	×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの感染が日常になっているため、今後、景気は悪くなる。
	×	スーパー（販売担当）	・販売促進のイベントや広告の政策は東京の本部で決定される。したがって、首都圏で緊急事態宣言が発せられた状況下では積極的な打ち出しもなく、地方においてもその影響は大きい。先行きは全く不透明である。
	×	スーパー（財務担当）	・新型コロナウイルスの感染が今後も続き、所得減少による節約のため、来客数、客単価が下がり、売上の前年割れが続く。
	×	自動車備品販売店（経営者）	・首都圏及び大都市圏での新型コロナウイルスの感染拡大と変異株の増加で、全国的に緊急事態宣言が発出されそうで、とても不安である。また、それでも東京オリンピックが開催されれば、更なる新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される。
	×	住関連専門店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、景気が悪く、客が家具の購入どころではない状況が続く。
	×	その他専門店 [土産物]（経営者）	・度重なる緊急事態宣言や自治体からの自粛要請で、景気は悪くなる一方であり、良くなる材料が何もない。
	×	通信会社（広報担当）	・新型コロナウイルスによる需要があったのは前年までで、今年は客が物を購入する体力がなく、今後、景気は悪くなる。
	×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数が増加すると、客が自粛し、景気は悪くなる。
企業動向関連	◎	—	—
	○	繊維工業（監査担当）	・これから夏物シーズンになるが、基本的に冬物と同じ傾向になるので、前期比増となる。

(中国)	○	鉄鋼業（総務担当）	・先々の受注が減少する様子が見受けられないため、今後、景気はやや良くなる。
	○	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・東京オリンピックの開催で経済が回復する。
	□	農林水産業（従業員）	・新型コロナウイルスのワクチンがまだまだ普及しないため、景気は変わらない。
	□	木材木製品製造業（経理担当）	・現時点では、新型コロナウイルスの感染が拡大するのか、ワクチン接種の広がりにより終息するのか不確定であるが、住宅業界は厳しいながらも、現状を維持する。
	□	化学工業（総務担当）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明で、特に景気に変化する要因もないため、変わらない。
	□	化学工業（総務担当）	・緊急事態宣言やまん延防止重点措置が定期的に発出されることで、企業活動にも影響が出てくるため、当面、景気は横ばいで推移する。
	□	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	・鉄鋼業向けの生産が好調なため、当面、現在の水準の生産が継続する。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・新型コロナウイルスや半導体不足の影響等もあり、景気が大幅に変化する動きはない。
	□	非鉄金属製造業（業務担当）	・電子材料関連や自動車関連の受注状況が今以上に伸長することがないため、景気は変わらない。
	□	一般機械器具製造業（経営企画担当）	・3度目の緊急事態宣言の発出で、需要動向が不透明となるため、景気は変わらない。
	□	一般機械器具製造業（総務担当）	・受注量や販売量の動きを見る限り、景気は変わらない。
	□	建設業（経営者）	・民間工事の受注が新型コロナウイルス発生以前に戻りつつあるので、今の景気は変わらない。
	□	建設業（総務担当）	・1年程度は現在の状況が継続する。大型物件の割合が上昇しているので失注や遅延が発生したときの対応が重要になってくる。
	□	輸送業（総務・人事担当）	・業種により受注数量にばらつきがあり、全体では受注量は増加しない。
	□	輸送業（総務担当）	・消費財関連の一部で回復が見込まれるが、取引先ごとに新型コロナウイルスの影響が不透明なところがあるため、景気は当面は変わらない。
	□	通信業（営業担当）	・4月下旬に緊急事態宣言が発出され、上昇傾向にあった客の購買意欲が再び停滞する。ただ、以前のような何でも我慢といった状況でもないことから、一定の受注量は確保できる。
	□	金融業（融資企画担当）	・地元完成車メーカーの世界販売は当面伸び悩みが続く。また、半導体不足がネックとなり、生産計画が下方修正されているため、系列の地元部品メーカーの受注は引き続き、ピーク時の8～9割程度にとどまる。
	□	不動産業（総務担当）	・来客数や成約件数は、今後も余り変わらない。
	□	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、受注量や販売量の減少が継続している。
	□	会計事務所（経営者）	・新型コロナウイルス第4波の影響が懸念され、ワクチンの普及状況次第では景気の回復ペースが鈍化する。
	▲	食料品製造業（経営者）	・ゴールデンウィーク時の緊急事態宣言で、一段と経済活動が停滞し、厳しい状況が続く。
	▲	食料品製造業（総務担当）	・製品を値上げしたことや新型コロナウイルスの影響が続くことなどから、今後は厳しくなる。
	▲	金属製品製造業（総務担当）	・営業から受注が増加するとの報告がなく、鉄原材料価格も高騰することから、採算は今より厳しくなる。
	▲	一般機械器具製造業（管理担当）	・新型コロナウイルスの終息時期が不透明で協力会社や当社の生産が減少することから、景気はやや悪くなる。
▲	電気機械器具製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が全国的にかなり増加し、仕入先の変更等を実施していることで、生産体制に一部影響が出ているため、景気はやや悪くなる。	
▲	通信業（営業企画担当）	・緊急事態宣言が出ている関東や関西方面からのデータセンターに関する引き合いが少なくなっている。データセンター見学の延期や訪問数の減少が起きていることから、景気はやや悪くなる。	
▲	金融業（貸付担当）	・3度目の緊急事態宣言が発出されたこと、また、発出されていない地域も影響を受けることから、景気は後退する。	
×	輸送用機械器具製造業（経営企画担当）	・主要客からの内示量の大幅な減少があったため、景気は悪くなる。	

雇用 関連 (中国)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（支社長）	・新型コロナウイルスの動向次第ではあるが、1年間の雇用制限の反動で、雇用環境は改善する。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの状況次第ではあるが、しばらく停滞が続く。
	□	人材派遣会社（支店長）	・例年、ゴールデンウィーク明けからは求職者の動きが出てくるが、現在は新型コロナウイルスの影響で、転職を控える人が増加するため、状況は変わらない。
	□	人材派遣会社（経営戦略担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が国民全体に行き渡るまでは、景気の一進一退が続く。
	□	求人情報誌製作会社（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の動向次第であるが、景気は変わらない。
	□	求人情報誌製作会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの状況次第ではあるが、景気は変わらない。
	□	求人情報誌製作会社（広告担当）	・前年の採用はWeb化に早期に対応できたかどうかで大きく差が出ている。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、採用意欲が低下した企業やインターンシップのWeb対応が間に合わなかった企業が出てきている。学生の会社選びのポイントは、以前のやりたい仕事ができる、給料が良いから、安定しているに変わってきている。新型コロナウイルス禍で、先行き不透明な業種や会社ではなく、少しでも安定した会社を選択したいという学生の思いがうかがえる。
	□	職業安定所（雇用関連担当）	・大卒求人の受理件数は減少しているが、募集人数は同程度である。一般の求人数も前年並みを維持する。
	□	民間職業紹介機関（職員）	・景気は回復基調に差し掛かったようにも思えるが、地域限定ではあれ3度目の緊急事態宣言が発出され、人の移動が制限される。地方都市への旅行など当初の明るみが大きく外れる可能性があり、心理的にも消費の抑制に働く。
	□	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	・企業の採用活動が本格化する時期となるが、新型コロナウイルスの影響が続き、スムーズな活動を行うことが難しくなる。
	□	学校〔大学〕（就職担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の効果がどのように出るのか予測できないため、景気は変わらない。
	▲	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・イベント休止、外出規制など4都府県を対象とした緊急事態宣言や新型コロナウイルス第4波の影響が当地域にも及びつつあるため、景気はやや悪くなる。
	▲	職業安定所（所長）	・新型コロナウイルスの影響は宿泊業のみならず土産物などを扱う小売業、周辺の飲食業、土産物の製造業にも広がっている。関西圏での緊急事態宣言の影響は大きく、宣言解除後も元の状態に戻るには時間が掛かる。
	▲	職業安定所（事業所担当）	・緊急事態宣言発出により、卸売・小売業や飲食・サービス業の採用活動が悪化するため、景気はやや悪くなる。
	▲	民間職業紹介機関（求人・人材採用担当）	・緊急事態宣言の再発出に伴って、直接影響を受けない地域でも自粛ムードが漂っており、人材採用でも休止や縮小など大きな影響が出てきている。東京オリンピック関連の求人が地方でも多少みられるようになったが、予想していたほどのものではなく、今後、景気はやや悪くなる。
	▲	その他雇用の動向を把握できる者	・新型コロナウイルス禍で、先行きが非常に不透明なため、景気はやや悪くなる。
×	—	—	